

武田社長に訊く! 在籍ドライバー 27 人のうち 6 人が女性! 応募者が絶えない求人秘訣は「多彩な広告戦略」



武田 弘子 代表取締役社長

当社では、23 歳から 65 歳までのドライバーが活躍中で、定年は 65 歳に設定しており、75 歳まで延長再雇用を行っています。免許に関する応募要件は設けておらず、普通免許のみを保有した未経験者からの応募・採用も多いため、香川県トラック協会（楠木寿嗣会長）の大型免許等取得助成事業も活用した補助制度を設け、入社後に取得してもらっています。

近年のドライバー不足を受けて力を入れているのが、3 年ほど前から開始した、多様な媒体への求人広告出稿です。新聞・求人誌はもちろん、ラジオ CM や、JR の車内広告、映像やデジタルサイネージの広告などを通じて、広く求人募集を行っています (column! に詳細)。

初めて女性ドライバーを採用したのは約 15 年前で、勤続 10 年以上の女性ドライバーも在籍しており、今ではドライバーの 2 割以上が女性です。出産・育児・介護に関する休暇や、子どもの学校行事等に出席するための休暇の取得を奨励しており、また、通院や育児のための変則シフトや時短勤務も導入するなど、男女問わず、あらゆるドライバーが、仕事とプライベートを両立できるような働き方を実現するため、配車担当者と連携して、臨機応変な勤務体制を構築しています。

四国倉庫株式会社

[代表取締役社長 武田 弘子]

本社所在地 香川県三豊市詫間町詫間 6829-9
資本金 1,500 万円
設立 平成 10 年 8 月 26 日
従業員数 60 人 (ドライバー 27 人、うち女性 6 人)
車両数 50 台

column! ドライバーを志望する女性からの応募が急増! その理由とは

現在四国倉庫には、女性ドライバーが 6 人在籍しており、うち 3 人がトレーラー、もう 3 人が大型車に乗務。20 代の若手から 50 代のベテランまで、幅広い世代の女性ドライバーが活躍している。担当する運行は、ドライバーの要望や家庭の事情に合わせて決定しており、基本的に、家庭のあるドライバーには、毎日家に帰ることができる四国圏内の運行を、単身者のドライバーには長距離の運行を、それぞれ担当してもらっているという。高橋さんは約 3 年前に、愛媛県から香川県三豊市に転居。同社の配車担当者・水兼さんの紹介で、昨年 4 月に入社した。3 人の息子たちはまだ手のかかる年ごろであり、自宅では義理の母、会社では武田社長や配車担当者からのバックアップを受けながら、入社から現在に至るまで、「8 時～17 時」のシフトで勤務している。



イメージを刷新するような広告戦略を展開している。

さらに昨年秋からは、三豊市内の道路で表示されるデジタルサイネージ広告も開始した。当初は同社のホームページに掲載していたというが、女性ドライバーが活躍中であることもアピールしようと、高橋さんを紹介する内容の広告を掲出すると、その反響は大きく、男女ともにドライバー職への応募者が増加。それまでは高橋さんを含め 2 人しか在籍していなかった女性ドライバーは、1 年足らずで 4 人も増加し 6 人となるなど、絶大な効果を生んだ。

また高橋さんは、「デジタルサイネージの広告塔」としてだけでなく、「走る広告塔」としても遺憾なくその存在感を発揮。高橋さんが乗務する車両のトレーラーヘッドには、社名と、かわいらしい桜の花びらの柄があしらわれており、道行く人の目を引いている (写真上)。

武田社長に、女性ドライバーのよいところについて尋ねると、「①『明るい声で元気にあいさつをすること』、②『スピードを出したり、無茶な運転をしたりせず、安全運転だということ』、③『圧倒的に燃費がいいこと』——という回答が返ってきた。同社では 6 年ほど前から、月に 1 回、全ドライバーに燃費データを計算してもらっており、その際、燃費データを男女で比較すると、女性ドライバーのほうが圧倒的に数値がいいことが分かったという。このように、同社の女性ドライバーが誇る、円滑なコミュニケーション能力や、高い意識とスキルが、会社を支えているといえる。

最後に、会社と家族のバックアップを得て活躍を続ける高橋さんには、トラックドライバーという仕事の魅力について、また、女性ドライバーが有するすぐれた力を存分に発揮してもらうために、日々環境の整備を続ける武田社長には、高橋さんに今後期待することについて尋ねた。

「トラックドライバーという仕事は、人と人との協力や助け合いで成り立っていることを、日々痛感しています。出産や育児、転居を経ても、ずっとこの仕事を続けているのは、せっかくなので免許を取得しているから、ということももちろんですが、自分のペースで進められるこの仕事が好きだからです。運転している間はひとりで、『トラックに乗っている時間こそが自分の時間』だと感じています」(高橋さん)

「高橋さんは、仕事と家庭を両立しながら、今の仕事に加え、資格取得など、新しい挑戦もしていきたいと言ってくださっており、本当に頼もしい存在です。これからも会社の力になってくれることを期待しています」(武田社長)



次男から「カッコいい!」と絶賛される高橋さんのウイングトレーラー

求人広告戦略×高橋さんの存在がもたらした「約 1 年で女性ドライバー 4 人の新規採用」

近年のドライバー不足を受け、同社では約 3 年前から多様な媒体への求人広告出稿に注力。新聞・求人誌以外にも、地元 FM 局で「当社は健康経営に力を入れているトラック運送事業者である」という内容のラジオ CM を放送したり、通学のために電車を利用する高校生を対象に、「就職先として運送会社も選択肢に入れてほしい」という意図で JR 車内に広告を掲出したりと、より幅広い層に向けて、求人にとどまらない、運送事業者の

女性の輝く現場から

トラガールのお仕事。

第 41 回「トレーラードライバー (紙製品輸送)」高橋 春陽さん (四国倉庫株・香川県)

トラック運送業界で様々な仕事に携わる女性をとりあげるこのコーナー。第 41 回は、「トレーラードライバー (紙製品輸送)」のお仕事です。四国倉庫株 (香川県) の高橋春陽さんが登場します。

トラガールファイル

会社+家庭の万全なバックアップ体制により 子育てとトレーラードライバーを両立し活躍中!

- ・愛媛県出身。21 歳で大型、22 歳でフォークリフト、23 歳でけん引の免許を取得。地元愛媛で 4 トン車やトレーラーのドライバーとして活躍していたが、香川県への転居を機に四国倉庫株に就職。
・3 人の男の子の母親で、夫もトレーラードライバー。「次男はトラックが好きで、私の乗っているトラックを見てからというもの、ずっと『かーか (お母さん) のトラックカッコいい!』と言ってくれています (笑)」(高橋さん)。
・安全運転のために大事にしている動作やポイントは、目視の徹底。「歩行者・自転車の優先と、徹底した目視確認が安全運転に繋がると思い、常に心がけています」(同)。

- ◆担当業務: ウイングトレーラーによる紙製品輸送
◆勤続年数: 1 年 5 か月
◆取得資格: 大型自動車免許、けん引免許、フォークリフト運転技能講習修了

高橋 春陽さん



高橋さんのある 1 日の仕事の流れ

高橋さんは日々、どのような「トラガールのお仕事」に携わっているのでしょうか。お仕事に 1 日密着させていただきました。

8:00 8:30 9:15 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00

14:45 16:00 16:30 17:00

17:00 18:00 18:30 19:00

19:00 20:00 21:00 22:00

22:00 23:00 24:00

24:00

24:00

24:00

16:00 16:30 17:00

17:00 17:30 18:00

18:00 18:30 19:00

19:00 19:30 20:00

20:00 20:30 21:00

21:00 21:30 22:00

22:00 22:30 23:00

高橋さんはこんな人!

私が社のトレーラードライバーだった頃、愛媛県の運送会社のトレーラードライバーとして、同じ現場を担当していたのが高橋さんでした。「愛媛から三豊に転居するので、水兼さんの会社で働くことはできませんか?」と連絡があり、武田社長に紹介しました。高橋さんは、持ち前の明るさとコミュニケーション能力の高さで、荷主様からの評判もよく、仕事も丁寧です。今後は社内のドライバーたちを引っ張っていくような存在になってほしいと思っています。(配車担当・水兼孝さん、写真右)

